

令和5年度やましろ未来っ子 はぐくみネットワーク 推進協議会

山城教育局では、「やましろ未来っ子はぐくみネットワーク地域支援事業」において、「やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会」を設置しています。本協議会は、山城地方における家庭教育支援の実態の把握に努め、積極的かつきめ細やかな家庭教育支援に向けたネットワークづくりを推進し、社会総がかりで子どもを守り育てる環境づくりを進めています。

企画運営に携わっていただいています協議会委員の皆さま



会 長	元京都文教短期大学ライフデザイン学科 教授	森川 知史
副会長	木津川市社会教育委員会委員長	高原 和子
委 員	京都医療少年院 法務教官	青木 英明
	山城北保健所 綴喜分室長	大西 純二
	元保育園長・城陽市子育て支援課職員	大西 康子
	山城地方 PTA 連絡協議会副会長	奥田 圭一郎
	京田辺市 民生児童委員	島谷 千織
	山城地方小中学校長連絡協議会副会長 久御山町立久御山中学校長	布川 宏



やましろ未来っ子はぐくみネットワーク推進協議会委員の皆さまからの一言

森川 知史(もりかわ としふみ)です。京都文教短期大学ライフデザイン学科で主にコミュニケーションをテーマに講義をしていましたが、昨年、定年退職しました。現在は、様々な所で講演や執筆を続けています。人との話し方、向き合い方、関わり方等を受講者・読者の皆様と一緒に考えています。

社会教育にも長年関わってきました。よりよい社会を考えると、人間関係のあり方は他者とのコミュニケーションのとり方と常に不可分の課題です。

子育てというのも、個別の家の中に閉じ込められたプライベートなものではなく、地域社会でのあらゆる人間関係の中で捉えられるべきものでしょう。

子どもがどのように育って行くかは、大人たちの日々の関係がどのようなものであるかによって異なってくるはずです。

そんな視点で現状の子育ての課題を捉え、議論して、皆さんと一緒に模索して行きたいと思います。



森川 知史 会長

はぐくみネットワーク推進協議会の高原和子です。社会教育に関わって20数年、委員年数も長くなりました。これまでに、多くのスキルアップ講座で学ばせていただいたことに感謝しています。先日、心を動かされた詩に出会いましたので、書かせていただきます。難病で中途失明された小泉周二さんの詩です。

《花が咲くのはヒトが見ているからじゃない
鳥が歌うのはヒトが聞いているからじゃない
ヒトがいなくても 花は咲き 鳥は歌う

～中略～

だれも見えていなくても自分のために笑おう
だれも聞いていなくても 自分のために歌おう》



高原 和子 副会長

令和元年度からはぐくみネットワークに参加させていただいている青木です。本協議会では、協議会の皆様が持つおられる様々な視点や御意見を知ることができ、私自身の視野を広げさせていただく機会ともなっております。

地域の力で、社会全体で子どもたちを育むことは、新型コロナウイルス感染症が収まらない状況にある今、ますます必要となるように感じています。

微力ではありますが、本年度も皆様と一緒に今ある課題を考えたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



青木 英明 委員

昨年度から推進協議会委員をしております山城北保健所綴喜分室の大西純二と申します。

最近仕事でもプライベートでも子どもたちと直接関わる機会がほとんどないため、他の委員の方のように直近の経験をもとに具体的な意見を述べるのがなかなかできないのですが、担当業務では生活保護世帯や生活困窮者世帯などの子どもたちの様子を間接的に聞く機会もあり、こうした世帯の子どもたちが安心して育っていけるように支援していきたいと考えています。

微力ではありますが、今年度も皆様と一緒に課題について考えていきたいと思います。

よろしくお願いします。



大西 純二 委員

保育の現場にいた繋がりで委員をさせていただいています。退職後は孫を通じて子育て中の方々と接することが多くなりました。子どもの発達過程は今も変わらないのですが、世の中の移り変わりが激しくて大人の方がついていけず、戸惑ったり不安になったりしてしまいます。そんな時だからこそ一人一人と丁寧なコミュニケーションが大切だと感じています。子ども達が幸せに過ごせることを願い少しでも手助けができるように、引き続き皆さんと一緒に学んでいきたいと思います。

どうぞよろしくお願いします。



大西 康子 委員

この度、山城地方PTA連絡協議会を代表しまして、はぐくみネットワーク推進協議会委員をしております奥田圭一郎と申します。

コロナ禍を経験し、人と人のつながり方が多様化する中、孤独や孤立が問題視されています。子どもたちも社会が刻々と変化する中、様々な影響を受けています。微力ではありますが、子どもたちを取り巻く環境について今一度考えていけたらと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



奥田 圭一郎 委員

民生児童委員を仰せつかって19年目になります。また、地域文庫もしています。私の住んでいる松井ヶ丘地区は高齢化の進んでいる地域です。その中であって、若い世帯の入居も少しずつあります。そこで、地域の事を知って頂きたい、親子さん同士仲良くなって欲しいという思いで、10年ほど前から、ちっちゃいっ子ちゃんの会（就園前の親子の会）を月1回開いていました～コロナ禍で少し休憩中です。その親子の方たちが、今でも変わらず交流を深めてくださっている様子を見ると嬉しくなります。身近で子どもさんの成長をみさせていただける喜びを感じています。

よろしくお願いいたします。



島谷 千織 委員

今年度、山城地方小中校長会連絡協議会の代表として、推進協議会委員をさせていただいております、久御山町立久御山中学校長の布川宏と申します。

令和2年度から、コロナ禍の中での学校経営が始まりました。様々な試練や困難の続く現状ですが、この3年余りで再認識したのは、「人と人の繋がり大切さ」です。

未来を担う子どもたちが、この「はぐくみネットワーク」を通じて、多くの分野の人と繋がり、育まれることによって、さらに次世代へとその輪を広げていってほしいと願っています。微力ですが、何かのお手伝いができればと思っています。よろしくお願いいたします。



布川 宏 委員

令和5年度事業内容

第1回子育てサポータースキルアップ講座（令和5年6月25日）

第2回子育てサポータースキルアップ講座（令和5年8月1日）

第3回子育てサポータースキルアップ講座（令和6年1月下旬 開催予定）

第1回推進協議会（令和5年6月8日）

第2回推進協議会（令和5年8月1日）

第3回推進協議会（令和5年1月下旬開催予定）